

京都リユース推進フォーラム  
「ファストフードも脱・使い捨て？！」

# 京都市内のお店調査の報告

---

FoE 京都  
(国際環境NGO FoE Japan  
京都ローカルグループ)

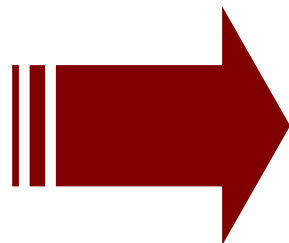
# FoE 京都

- FoE Japanの京都ローカルグループ  
2008年10月発足
- 代表： 杉谷保憲
- 設立目的：
  - ・FoE Japanのローカルグループとして、FoE Japanの理念に基づいて、FoE Japanと連携しながら活動
  - ・京都および周辺地域で、地域の状況に応じた独自の活動を展開

# 「京都リユース推進プロジェクト」

## 目的

- ファストフード、コーヒーショップチェーンにおける使い捨て容器の使用削減。
- 他の地域でも参考になる好事例を共有する。
- 地域共通の環境目標の達成に向けた活動の場を創出し、地域から業界全体の3Rの実践へ。



# 京都ってどんなところ？

- 京都市は脱・使い捨ての取組みに積極的であり、先進的事業実施の基盤がある。
  - 家庭ごみの有料化、その収入による循環型社会推進の助成事業
  - 自主協定によるレジ袋の有料化
  - 3R検定の開始
  - リユースびんの流通
- 世界に名だたる文化都市、歴史都市、観光都市である京都だからこそ、ファストフード店でも店内ではリユースの器でおいしく飲み物を楽しみたい。



# 京都市内の店舗調査

- 京都市内のファストフード・コーヒーショップチェーンでのリユース容器 / 使い捨て容器使用の現状を把握する。
- お店の人に話を聞き、店舗の状況を把握する。



- 京都ならではの取り組みや、他地域との違いはあるか？
- 京都から、消費者の声を伝えていくためには？

# 調査対象店舗

(京都市内のファストフード・コーヒーショップ)

ファストフード	
ケンタッキーフライドチキン	13
サブウェイ	1
ファーストキッチン	3
フレッシュネスバーガー	2
マクドナルド	54
ミスタードーナツ	15
モスバーガー	10
ロッテリア	7

コーヒーショップチェーン	
エクセルシオール	2
サンマルクカフェ	5
シアトルズベスト	3
スターバックスコーヒー	17
タリーズコーヒー	5
ドトールコーヒー	13
ホリーズコーヒー	11

合計 161店舗

# 調査概要

- 内容： 京都市内のファストフード・コーヒーショップチェーンの容器使用状況
- 調査方法： 調査員による目視調査 / ヒアリング調査
- 調査期間： 2008年11月～2009年3月
- 調査対象： 京都市内店舗
- 合計調査数： のべ100店舗

# 調査項目

氏名	
日時	
店舗名	チェーン 店
調査方法	実際に注文 / 目視
ドリンク容器状況	ホットドリンクの容器 全面リユース / 一部リユース / 使い捨て アイスドリンクの容器 全面リユース / 一部リユース / 使い捨て
一部リユースの場合	どのような場合か(ドリンクの種類、時間帯など)
その他	リデュース・リユースの取り組みで気づいた点



# 調査した店舗 ファストフード(1)

## マクドナルド(29)

- 全面使い捨て！手軽に利用できるのが売りのため、リユース容器を使っている店はなかった。

## ケンタッキーフライドチキン(3)

- 全面的に使い捨て容器を利用。

## ロッテリア(4)

- 全面的に使い捨て容器を利用。

## サブウェイ(1)

- 駅店舗のため、全面的に使い捨て容器

本社にヒアリング。  
店舗によってリユース  
容器を使っているが、  
京都は京都駅の1店舗  
のみで、使い捨て。

# 調査した店舗 ファストフード(2)

## ミスタードーナツ(11)

- 基本的にホットはリユース。
- 駅前や、フードコート内の店では全面的に使い捨て容器利用の店舗も。
- 寺町六角上ル店では、ホット・アイス共に全面的にリユース容器を利用。

## ファーストキッチン(3)

- 全面的に使い捨て容器を利用している店もあれば、ホットのみリユース容器を使っている店もあった。
- パスタをリユース容器で出している。

ホットでリユース容器  
使用の理由を尋ねたところ、  
保温効果があるため、  
とのこと。水もリユース  
(グラス)

## モスバーガー(6)

- 全面的にホットもアイスもリユース容器を利用。

水もリユース(グラス)

## フレッシュネス(2)

- ホットもアイスも全面的にリユース容器を利用。テイクアウトはもちろん使い捨て容器だが、客比率は店内利用の客がほとんど。

# 調査した店舗 コーヒーチェーン(1)

## スターバックスコーヒー(17)

- 基本的にドリップコーヒーのみマグカップ。
- 店の場所によって、タンブラーの利用率が違ったり、リユース容器使用のアップルの差がある。駅前などの客の入れ替えの激しい場所では、基本的に使い捨て容器のみでテイクアウトも多い。
- 京都四条通ヤサカビル店では、「マグカップでお出しできます。」との掲示。

## ホリーズコーヒー(4)

- ホットでは全面的にリユース容器を利用。水は紙コップ

客から希望がある場合は使い捨て容器からマグカップに変更可能な店がほとんど。

## シアトルズベスト(2)

- ほぼ使い捨て容器だが、店頭にはマグあり。
- 希望すればマグに入れてもらえるが、声かけはなかった。

## タリーズ(3)

- ホットはリユース容器使用。アイスは使い捨て。
- タンブラー利用推奨の掲示あり。

# 調査した店舗 コーヒーチェーン(2)

## ドトールコーヒー(4)

- 全面的にホットもアイスもリユース容器を利用。
- エッソ天王町店では、テイクアウト時に  
持込タンブラーが利用できるという案内表示がレジに掲示されていた。

## サンマルクカフェ(4)

- 全面的にホットもアイスもリユース容器を利用。

## エクセルシオール(2)

- ホットもアイスも全面的にリユース容器を利用。

## CAFÉ VELOCE(1)

- 基本的にホットはマグカップ。客からの希望があれば使い捨て容器の変更可能。

# ヒアリングした店舗

## < タリーズコーヒー三条通り店 >

- 店内に入ると、まずECOバッグをいませんか？と書かれたPOPが。
- タンブラー推進のPOPもタンブラー販売場所の横に設置。
- コーヒー豆もフェアトレード豆だけでなく、バンビーノブレンドといわれるお豆で、売り上げの一部がセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに寄付されるという画期的なものも販売されており、これには大変感激いたしました。
- お客様に試飲していただく場合にもマグカップを使用したり、店長さんが環境問題に最近関心を持ち始めたそうで、プロジェクトの話も大変熱心に聞いていただけた。

# 「マグにしてみませんか？」手がきのサイン

＜スターバックスコーヒー  
京都四条通ヤサカビル店＞

「マグにしてみませんか？  
店内でお召し上がりの時は  
ホットドリンクをマグカップで  
お出しできます。  
お気軽にお申しつけください！」



# 調査を行って

- 方法ややる気次第で、ファストフードでもリユース容器使用はできる！
- ほとんどの店が声かけはないが、店内にマグカップの利用を進める掲示があるかないかで利用率が大きく変わってくるのではないか。

京に使い捨ては似合わない

各地の取り組みを連携させ、地域から、業界を動かそう

